

マイクロマシニングによる高機能製品開発
(事前評価)

質問

回答

C委員	マイクロマシニングとマイクロマシンはカテゴリーが違うと思うのですがその関連性はどうなっていますか？ また、どんな加工のことを指すのでしょうか？	マイクロマシンは機構、エネルギーなど全てを総合した物であり、マイクロマシニングはその中の微細加工部と認識しております。
B委員	コネクタ分野はすでにやられており、今から研究を行うのは遅いと思うのですが？	コネクタの狭ピッチ加工は微細加工の代表例として取り上げました。企業が作りたい製品をターゲットにしたいと考えております。創生放電の適材適所の分野の調査などを行っています。
A委員	マイクロマシニングは今まで取り組んでいませんでしたが、今後センターとして取り組んでいきたいのでしょうか？	個人的に微細化は絶対条件と考えております。今後、企業からの要求も多くなると予想されますので、マイクロマシニング技術には取り組みたいと考えております。
	岩手県として、こういったマイクロ、ナなどの技術を確立しておくことは必要だと思います。	
C委員	県内企業などで既に行われていると聞いております。それでも研究を進める予定なのですか？	技術はあるのですが、その利用法及び製品実験例について、難しいようだと聞いております。
F委員	企業が要求している新しいニーズを前面に出して、研究等を展開していくべきだと思います。	今後、更なる企業訪問を実施して、需要の掘り起こしを行いたいと考えております。
B委員	県内でニーズがあると思われる企業のこういった分野に入り込めるのかを、戦略的に考えているのでしょうか？	現在検討中です。